

## 事業系廃棄物の減量化アンケート調査

- 1 調査の目的 事業系廃棄物の処理方法について実態調査を実施することにより、事業系廃棄物の効果的な減量対策の参考とする。
- 2 調査対象 事業系廃棄物(併せ産廃を含む)を月1.7トン(年間おおむね20トン)以上、清掃センターへ搬入している事業者95所(社)、三条商工会議所の4部会89社及び2工業団地組合35社 計219社

問1 貴社(会社)についてうかがいます。

(ア)貴所(会社)の業種は

回答数	①建設	②製造	③卸売	④小売	⑤運輸	⑥金融	⑦飲食	⑧サービス	⑨その他	⑩公務
90	4	54	9	8	0	0	6	6	2	1

(イ)貴所(会社)の従業員数は

回答数	①1~3	②4~9	③10~19	④20~29	⑤30~49	⑥50~99	⑦100以上
90	13	17	8	11	13	10	18

(ウ)貴所(会社)の所在地は

回答数	①嵐北	②嵐南	③井栗	④本成寺	⑤大崎	⑥大島	⑦川通	⑧福多	⑨大面	⑩長沢	⑪森町	⑫鹿峠
90	16	21	12	7	12	14	1	2	2	2	1	0

問2 貴所(会社)の廃棄物についてうかがいます。

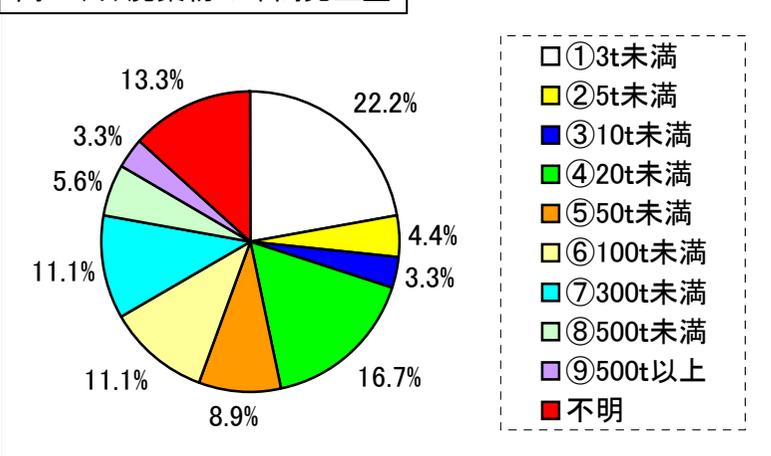
(ア)貴所(会社)で発生する廃棄物種類はくあてはまるもの全て選択>

回答数	①一般廃棄物	②産業廃棄物	③特別管理廃棄物
90	80	66	15

(イ)廃棄物の年間発生量は

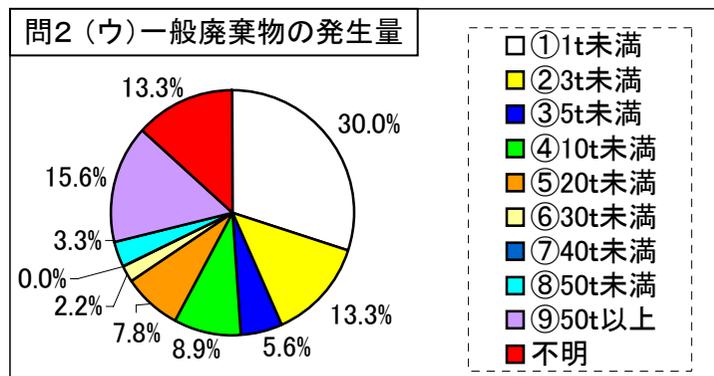
回答数	①3t未満	②5t未満	③10t未満	④20t未満	⑤50t未満
90	20	4	3	15	8
	22.2%	4.4%	3.3%	16.7%	8.9%
	⑥100t未満	⑦300t未満	⑧500t未満	⑨500t以上	不明
	10	10	5	3	12
	11.1%	11.1%	5.6%	3.3%	13.3%

問2 (イ)廃棄物の年間発生量



(ウ)上記(イ)のうち一般廃棄物の発生量は

回答数	①1t未満	②3t未満	③5t未満	④10t未満	⑤20t未満
90	27	12	5	8	7
	30.0%	13.3%	5.6%	8.9%	7.8%
	⑥30t未満	⑦40t未満	⑧50t未満	⑨50t以上	不明
	2	0	3	14	12
	2.2%	0.0%	3.3%	15.6%	13.3%



(エ)一般廃棄物の処理形態はくあてはまるもの全て選択>

回答数	①自己処理			②処理業者			③両方で処理					
	1. 自社	2. 市	3. 民間	1. 可燃	2. 不燃	3. 資源	自己処理			処理業者		
90	2	17	5	45	40	24	1. 自社	2. 市	3. 民間	1. 可燃	2. 不燃	3. 資源
	2	21	9	14	11	15						

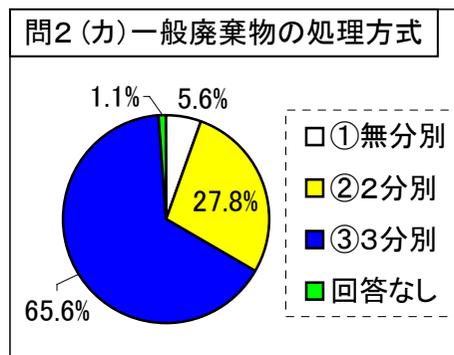
(オ)貴所(貴社)のごみ処理費用は

回答数	①把握		5万未満	10万未満	20万未満	50万未満	100万未満	200万未満	300万未満	400万未満	500万未満	500万以上
90	67	一般	7	5	5	16	7	6	3	1	0	2
		産業	6	3	7	4	2	11	2	4	2	1
	23	特別	1	1	0	1	1	3	2	0	0	0

(カ)一般廃棄物の処理方式は

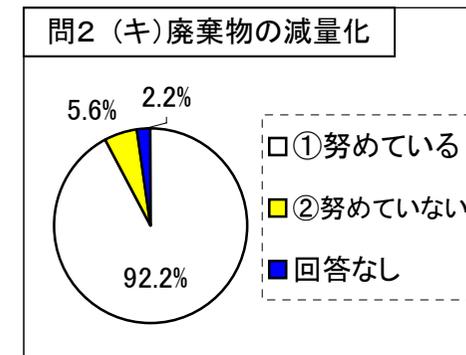
回答数	①無分別	②2分別	③3分別	4回答なし
90	5	25	59	1
	5.6%	27.8%	65.6%	1.1%

2分別: 可燃、不燃  
3分別: 可燃、不燃、資源物



(キ)廃棄物の減量化に努めていますか

回答数	①努めている	②努めていない	回答なし
90	83	5	2
	92.2%	5.6%	2.2%



(ク)減量化はどんな方法ですか<実施している項目ごとに、あてはまるもの全て選択>

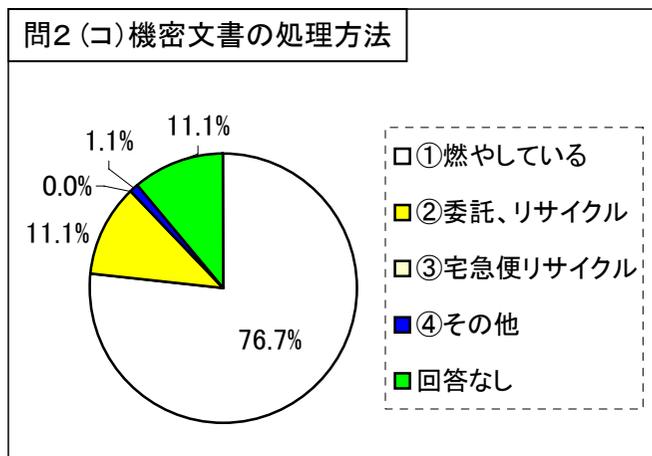
回答数	①リデュース	1. 引取り	2. 残さない	3. 紙減量	4. 簡素化	5. 長期使用	6. 省資源化	7. 耐久向上	8減量処理	②リユース	1. 部品	2. 容器	3. 中古	4. レンタル	
90		28	37	28	23	26	7	6	10		11	29	17	10	
③リサイクル		1. 生処理機	2. 集団回収	ア. 段ボール	イ. 新聞	ウ. 雑誌	エ. パック	オ. 空缶	カ. ガラス	キ. ペット	ク. プラ容器	ケ. 古繊維	コ. 生ごみ	サ. 食品残渣	シ. その他
		2	13	54	29	17	10	41	30	27	12	1	8	2	7

(ケ)減量化に障害となるものは何ですか<あてはまるもの全て選択>

回答数	①コスト	②手間	③保管	④業者	⑤機密
90	28	23	20	11	12

(コ)機密文書はどのように処理していますか

回答数	①燃やしている	69				
90	A=B+C	76.7%				
	1. 直接焼却 B	37	ア. 自社焼却炉		イ. 清掃センター	
	B/A	53.6%	3	8.1%	34	91.9%
	2. シュレッダー処理後焼却 C	32	ア. 自社焼却炉		イ. 清掃センター	
	C/A	46.4%	0	0%	32	100%
	②処理業者へ委託し、燃やさずにリサイクル	10	11.1%	1. 再生紙 2. 減容成形 3. 固形燃料		
			9	1	0	
	③宅急便リサイクルサービス	0	0.0%			
	④その他(クッション材へ)	1	1.1%			
	回答なし	10	11.1%			



(サ)事業系ごみ減量化の取り組みを促進するための支援は<あてはまるもの全て選択>

回答数	①特になし	②相談員	③マニュアル	④古紙紹介	⑤他例紹介	⑥意見交換	⑦連携組織	⑧モデル地区	⑨家庭と同	⑩新事業	⑪その他
90	13	14	36	15	42	11	10	7	13	16	5

- ・補助、助成金の給付
- ・減量、リサイクルなどのエコ事業への補助
- ・焼却炉購入補助、排出事業者の出資による三セク焼却施設
- ・事業者相談の窓口を設置

問3 審議会の中間報告書案について、ご意見をお聞かせください。

(ア)処理手数料の値上げについての意見 39 (イ)産業廃棄物の受入制限についての意見 33 (ウ)その他の意見 18